

こども新聞で意見交換

A-2-7
新聞を
使う

【 対象 】 教員、研修会担当者 など

【 時間 】 90～120分

【 会場 】

新聞博物館、学校図書館、公共図書館など
作業できる広さの部屋、机、イス、
作品展示用スペース

【参加者の持ち物】

筆記用具、のり、
色ペン、ハサミ など

【 準備 】 キット 1-2 学生新聞

掲示物作成用の、画用紙・付箋紙・など

【 講師 】

NIEアドバイザー、などに
依頼してもよいだろう。

【 活動の流れ 】

- ① 講師による講義
新聞についての説明、新聞活用の実践事例 など
- ② 参加者各自のアイデアを発表
- ③ ワークショップ「こども新聞で意見交換」
 - ・こども新聞から記事を選んで、掲示物を作る。
「感想を書こう」「どっちに賛成？」など、子どもたちが参加できるものがよい。
 - ・できたものを見て気づいたことや感想を話し合う

【 その他 】

普通の新聞でもできます。

子どもが考えるのにふさわしい記事を選ぶことが、重要です。